

「中南米 建物耐震技術の向上・普及」 研修について



(問合わせ)

国際地震工学センター 犬飼 瑞郎

Tel 029-864-6663

E-mail inkm@kenken.go.jp

中南米で多くの地震が発生

2001年エルサルバドル地震(死者数 : 1,100人超)

2007年ペルー地震 (// 510人超)

2010年ハイチ地震 (// 222,000人超)

2010年チリ地震 (// 540人超)



2001年エルサルバドル地震時の地すべり



日本の復興支援策

JICAプロジェクト

((独)国際協力機構)がスタート

TAISHIN
VIVIENDA SISMO-RESISTENTE

「耐震普及住宅の建築普及
技術改善プロジェクト」(2003
年12月から5年間)、等

1



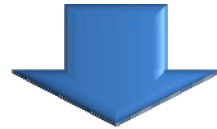
中南米における地震防災関連の技術協力 (JICAが実施、建築研究所が関与)

国名	名称	協力期間
ペルー	日本・ペルー地震防災センター	1986-1993
チリ	構造物群の地震災害軽減技術プロジェクト	1988-1991 1994-1998
メキシコ	メキシコ地震防災プロジェクト	1990-1997
エルサルバドル	耐震住宅普及技術改善 Taishinプロジェクト	2003-2008 2010-2012
ニカラグア	地震に強い住居建設技術改善プロジェクト	2010-2013



中南米「建物耐震技術の向上・普及」 研修コースの概要

耐震設計・施工・診断・補強の技術と制度を講義・構造
実験・現場見学により習得



自国での耐震建築の普及、及び耐
震建築技術者の育成により、将来、
中南米地域での地震発生時の被
害を軽減

H26.6. 5(木)～H26.7.18(金)(本邦研修)
H26.7.21(月)～H26.7.31(木)(在外研修)

言語：スペイン語



中南米「建物耐震技術の向上・普及」 研修コースの概要

カリキュラム：

- ・地盤工学、構造工学
- ・各種耐震構造論
(鉄筋コンクリート構造、鋼構造、組積造、等)
- ・最新技術 (免震・制震)
- ・自国の関心・課題に立脚した調査研究

研修生14名
(ドミニカ共和国、
エルサルバドル、
ニカラグア、
ペルー)



自国の建物耐震技術
の向上・普及



中南米「建物耐震技術の向上・普及」 研修コースの在外研修 (エルサルバドルで実施予定)

・構造実験の研修(イメージ)

・モデル住宅の研修(イメージ)



実験風景(Taishinプロジェクト)



Taishinプロジェクトによる
モデル住宅